

## 雑誌「ビッグイシュー」の販売協力による就労支援を実施

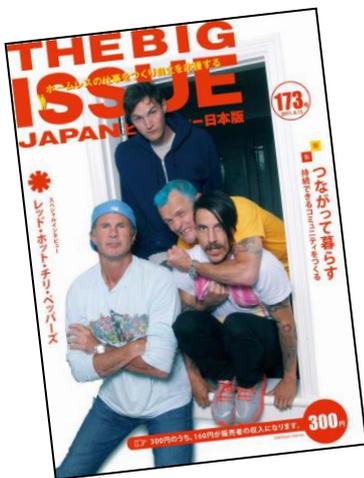
～9月1日（木）～12月27日（火）の平日、国会議事堂前駅にて～

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、社会貢献活動の一環として、駅コンコースを雑誌「ビッグイシュー」の販売場所として無償提供し、就労支援に取り組みます。

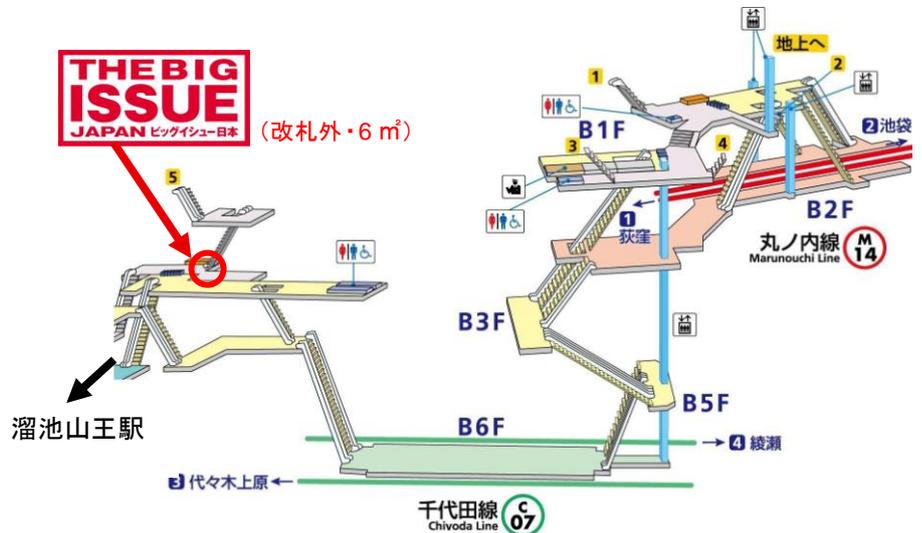
今回、東京メトロが販売協力する「ビッグイシュー」は、ホームレスの方々の自立支援事業として発行されている雑誌です。普段販売を行っている路上に比べてスペースが広く、地下の駅コンコースを販売場所とすることにより、「天候により販売が妨げられない」「仮設テーブルを設置することでバックナンバーも合わせて販売できる」など、より良い販売環境を提供します。なお、企業が「ビッグイシュー」の販売場所として公共の場を提供することは、関東で初めての取り組みです。

東京メトロでは、今回の取り組みを通して今後もさらなる社会貢献活動の展開を検討してまいります。販売協力の概要は、以下のとおりです。

- (1) 実施期間 平成 23 年 9 月 1 日（木）～12 月 27 日（火）の平日（8 時 00 分～19 時 00 分）
  - (2) 実施場所 千代田線 国会議事堂前駅コンコース（5 番出口下）※地図参照
  - (3) 販売内容 ビッグイシュー登録販売者による最新号およびバックナンバーの販売
- ※9月1日・2日の2日間は、関東初の臨時店舗を記念して、お買い上げいただいた方の中から抽選で粗品をプレゼントします。



「ビッグイシュー」表紙



販売場所（国会議事堂前駅構内）  
※溜池山王駅と隣接しています。

### ■雑誌「ビッグイシュー」について

雑誌の販売を通じてホームレスの方々への自立支援を行っており、経済産業省から「ソーシャルビジネス 55 選」に選定された有限会社「ビッグイシュー日本」が発行する、若者向けのオピニオン誌です。登録をしたホームレスの方々が、主に路上で雑誌の販売を行っており、一冊 300 円の売上のうち、160 円が販売者の収入となる仕組みとなっています。